



第 21 回電気通信普及財団賞 受賞論文 ～テレコム社会科学学生賞～

<順不同、敬称略>

※社会部門は、当論文賞受賞時の所属を記載しております。

[入 賞]

「音楽配信に関する消費者行動分析

ーコンジョイント分析による WTP 調査を通してー

太田 充	慶應義塾大学 経済学部 経済学科 3 年
加藤 幸男	慶應義塾大学 経済学部 経済学科 3 年
倉茂 美海	慶應義塾大学 経済学部 経済学科 3 年
澁谷 直幸	慶應義塾大学 経済学部 経済学科 3 年
永山 裕	慶應義塾大学 経済学部 経済学科 3 年
廣江 紀子	慶應義塾大学 経済学部 経済学科 3 年

ブロードバンド時代におけるコンテンツビジネスである音楽配信を例にして消費者ニーズを多方面から分析した作品である。社会科学実証研究の要件を満たした好論文であり、共同研究としてよくまとまっている。

[佳 作]

「携帯電話会社選択の決定要因に関する地域別比較研究」

岡本 真弥	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年
小川 素良	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年
勝谷 友加里	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年
門田 奈津美	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年
近藤 里美	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年
坂井 翔吾	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年
堀内 希	愛媛大学 法文学部 総合政策学科 3 年

学生を対象としたアンケート調査や携帯電話会社へのヒアリング調査を基に、会社選択の決定要因を地域別に比較分析した共同研究である。独自に実証分析を行いよくまとまっている。

「電子マネーによる決済のバリアフリー化」

与田 祐樹	青山学院大学 国際政治経済学部 国際政治学科 4 年
-------	----------------------------

電子マネーという重要なテーマを取り上げて、E d y と S u i c a を比較しながら現状分析を行った点を評価する。

**「異業種交流におけるネットワークの活用」**

吉田 圭佑	同志社大学	商学部	商学科	3年
松本 翔太	同志社大学	商学部	商学科	3年
高岡 優	同志社大学	商学部	商学科	3年
小西 祥太	同志社大学	商学部	商学科	3年
深浦 大輔	同志社大学	商学部	商学科	3年

中小企業の異業種交流グループ間におけるネットワーク活用の有効性を検証した作品である。独自に着実なアンケート調査を行っている点を評価する。

「中小クリーニング企業の経営革新」

平澤 友紀	同志社大学	商学部	商学科	3年
加藤 洋子	同志社大学	商学部	商学科	3年
國友 鉄平	同志社大学	商学部	商学科	3年
大家 俊徳	同志社大学	商学部	商学科	3年
宋 基史	同志社大学	商学部	商学科	3年
竹浦 英志	同志社大学	商学部	商学科	3年

中小クリーニング業界の現状を分析し、IT を利用した場合に飛躍のチャンスがあることを示唆した作品である。身近なところに IT 技術活用の目を向けた丹念な調査である点を評価する。